

人に生まれて
良かった
と思える、
虫の話

2018年 注目の話題作！
『したがるオスと嫌がるメスの生物学』

講師
宮竹 貴久
(みやたけ たかひさ)



BS日テレ久米書店で紹介！
『「先送り」は生物学的に正しい』

第22回知好楽セミナー

いまあなたがたが活着ているということ。それは生物進化の視点から見れば、すでに勝者の証です。強いものが生き残ったのではありません。生き残ったものが強いというのが生物進化の掟です。生きて命をつなぐための生存と繁殖の戦略について、みなさんと一緒に虫から学んでみたいと思います。



大阪府生まれ。岡山大学環境生命科学研究所・教授。琉球大学卒業・修了（昆虫学専攻）後、沖縄県職員としてウリミバエ根絶事業に参加、その後ロンドン大学生物学客員研究員等を経て、岡山大学に赴任。著書に「したがるオスと嫌がるメスの生物学」（2018）集英社新書、「生命の不思議に挑んだ科学者たち」（2015）山川出版社、「先送りは生物学的に正しい」（2014）講談社+α新書、「恋するオスが進化する」（2012）KADOKAWA新書、共著に「昆虫生態学」（2014）朝倉書店など。

日時：2019年1月16日（水） 14:00～15:30予定

場所：岡山大学附属図書館中央図書館 本館1階ラーニングcommons

対象：岡山大学学生・教職員・地域の方（事前申込優先・聴講無料）

※当日参加も可能ですが、会場準備の都合上事前申し込みにご協力ください

問合せ：岡山大学附属図書館情報管理課 086-251-7315

申込先：lib-event@adm.okayama-u.ac.jp

